岩盤ボーリング柱状図

調査名　二級河川沼田川水系関屋川支川　災害関連緊急砂防事業に伴う業務委託

事業・工事名

調査目的及び調査対象　砂防　構造物基礎

ボーリング名	Bor.No.3	調査位置	広島県三原市小泉町	北緯	34° 21′ 35.5300″
発注機関	広島県東部建設事務所三原支所	調査期間	2021／10／20～2021／10／20	東経	132° 58′ 34.7600″
調査業者名		主任技師		現場代理人	コア鑑定者 / ボーリング責任者
孔口標高	TP 77.59m	角度	180° 上 90° 下 0° 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南
総削孔長	5.00m	地盤勾配	46° 水平 0° 鉛直 90°	使用機種	試錐機：東邦製DO-DRXSO
					エンジン：ヤンマーNFD-10MK1　ポンプ：東邦製BG-3C

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	工学的地質区分名（模様）	工学的地質区分名	色調	風化の程度	変質の程度	硬軟	コア形状	割れ目の状態	岩級区分	コア採取率 (%) / 最大コア長 (cm) / RQD (%)	記事	孔内水位／測定月日
1	76.89	0.70	礫混じりシルト質砂		黒茶 茶灰								細～中砂主体で細粒分を含む。表層0.25mは木根混入する。礫はφ5～10mmのものが主体。最大φ20～30mmの角礫混入する。	
2	75.59	2.00	風化花崗岩	風化花崗岩	茶褐～淡褐灰	w5	h4	E	VI	d	D		礫種は花崗岩および花崗斑岩。DL～DM級花崗岩。風化著しく砂状コアで採取される。指圧で容易に破砕される。	
3				花崗岩	淡褐灰	w5	h4	E	V	d	D		DH級の粗粒花崗岩。風化しており，砂状～礫状コアで採取される。3.5m付近，部分的に変質し，粘土状となる。指圧で崩壊する。	10/20 2.80
4														
5	72.59	5.00												10/21 4.70
6														
7														
8														
9														
10														

標準貫入試験

深度	N値	打撃ごとの貫入量	50回の貫入量	自沈時の貫入量
1.15	29	29 / 300		
1.45				
2.15	50以上	50 / 240	240	
2.39				
3.15	50以上	50 / 240	240	
3.39				
4.03	50以上	50 / 60	60	
4.09				
5.03	50以上	50 / 60	60	
5.09				

原位置試験　室内試験

削孔月日	削孔速度 (cm/h)	孔径・孔壁保護	コアチューブ・ビット	給圧 (MPa)	回転数 (rpm)	送水圧 (MPa)	削孔水・送水量 (L/min)	排水量 (L/min)
10/20	71	66／ケーシング	S／メタル	0	60	0	W30	0
			W／メタル	0	60	1	W315	15
		66	N／メタル					